Fayette, Missouri, and Quincy, Massachusetts accepted our request.

これから電子メール交流がはじまり、お互いの理解が深まり、やがては人と人との交流に発展することを願っているところです。

We expect to start the e-mail exchange, and the mutual understanding deepens to develop into the exchange between each person ultimately.

2. 学校紹介 About Our School

本校は、「花と緑の河三小」をスローガンに、環境緑化に励んでおり、これまでに福島民友社主催 「花いっぱいコンクール」等で、毎年のように賞をいただいています。

A slogan of our school is "School having beautiful flowers and greens". We try hard to normalize environment planting trees. We have been awarded prizes almost every year at the full of flowers contest sponsored by the Fukushima Minyu Newspaper.

また、平成11年度からは、国際社会にいきる河東の子どもの育成を目指して、「国際感覚を育てる 国際理解教育はどうあればよいか」のテーマのもと、町内の小中学校とともに実践研究に取り組んで います。

From 1999, we aim to bring up children who will live in an internationalized community, and under the theme of "How the international understanding education should be to nourish an international sense." We are tackling it practically with the elementary schools and the junior high school in Kawahigashi.

さて、わが校には、象徴となっているものに「三小松」と「蘭金庭」があります。

By the way, there are "Sanshou pine trees" and "Rankin Garden" in our school.

まず校庭の「三小松」は、明治24年の校舎落成時に植えられたもので、威風堂々と立っています。 In the first place Sanshou pine trees were planted in 1891 when schoolhouse was built, and it is now

In the first place, Sanshou pine trees were planted in 1891 when schoolhouse was built, and it is now standing in great dignity.

今では同窓生はもとより、在校生にも親しまれています。

It is now familiar with schoolmates as well as graduates.

次に「蘭金庭」ですが、これは校舎東側にある庭園の名前で、昭和40年に保護者の方々の協力を得て造営したのものです。

本校は、「花と緑の河三小」をスローガンに、環境緑化に 励んでおり、これまでに福島民友社主催「花いっぱいコンク ール」等で、毎年のように賞をいただいています。 また、平成11年度からは、国際社会にいきる河東の子ど もの育成を目指して、「国際登費を育てる国際理解教育はど うあればよいか」のテーマのもと、町内の小中学校とともに

さて、わが校には、象徴となっているものに「三小松」と 「蘭金庭」があります。

実践研究に取り組んでいます。

「蘭金庭」があります。 まず校庭の「三小松」は、明治24年の校舎落成時に植え られたもので、威風堂々と立っています。今では同窓生はも とより、在校生にも親しまれています。





次に「蘭金庭」ですが、これは校舎東側にある庭園の名前で、昭和40年に保護者の方々の協力を得て遺営したのものです。この庭の名前は、本权の核歌を作詞なさった故小野方 京先生(元県教育長)が、古代中国の「五経」の一つである「易経」の一節をもとに名付けられたそうです。 その一節とは、次のものです。

> 二人同心 其利断金 同心之言 其臭如蘭

この節の意味は、「心を同じくすることは、金属をも断ち切るほど友情が強くなる。心が通い合っている人の言葉は、間の花のにおいのようだ」。というものです。小野先生は、「すばらしい友達を作り、大切にしてほしい」との願いを込め、分の末尾から二文字をお取りになったとのことです。

子どもたちは、蘭金庭に咲く四季折々の花やこの庭の中央にある「浄心池」に泳ぐ鯉を見て、毎日元気に過ごしています。

Next, "Rankin Garden" is the name of the garden the located on the east side of our school which was built in 1965 by the cooperation of student parents.

この庭の名前は、本校の校歌を作詞なさった故小野左京先生(元県教育長)が、古代中国の「五経」の一つである「易経」の一節をもとに名付けられたそうです。

It seems that the name of this garden was named the late Mr. Sakyo Ono (the former Board of Education chairman in Fukushima prefecture) who wrote our school anthem. It was named based on the clause of "Eki